



第7章

進行管理

進行管理

本計画を着実に推進していくためには、計画に掲げる施策・事業を確実に実行するとともに、その進捗状況を的確に評価し、必要に応じて計画を見直すことが必要です。

しかしながら、「第1章2. 計画策定の背景」で述べたように、これまでの計画においては、本市の「緑」の所管部署が多岐にわたる中、計画全体の進捗状況を管理する仕組みが十分にできておらず、本市としての緑の現状や課題が不明確であった面がありました。そこで、本計画では、PDCA サイクルの考え方をを用いて、以下の図に示す手順で年1回計画の進行管理を行います。

特に施策の進捗状況の把握・評価（CHECK）の手法としては、庁内関係課による会議体（庁内連絡会議）を構成するとともに、新たな組織（仮称「緑の基本計画推進委員会」）を設置して、外部からの評価を行います。

■ 本計画のPDCA サイクル

